おおいた障がい者芸術文化支援センター

支援・指導者のための 創作ワークショップ in 日田



作品発表やアートワークショップなどで活躍する
県内在住のアーティストを講師に、
参加者が創作活動を体験するワークショップです。
実際に手を動かして描いたり作ったりすることで、
表現することの面白さを学んだり、
工夫することの難しさを体感したりします。
福祉施設や学校でのワークショップ事例紹介や
質疑応答の時間も設け、障がいのある人の創作活動の
サポートのあり方について考えます。

受講料 **無料**
定員：25名

対象
県内の障がい福祉サービス事業所の職員や教職員など、障がいのある人の創作活動に関わる方。



わくわくねんど造形













2024
7月28日(日) 13:00～15:00

日田市民文化会館「パトリア日田」スタジオ1
大分県日田市三本松1丁目8-11

講師
中野マーク周作（陶器造形作家）
中野伸哉（陶芸家・イラストレーター）

内容
土ねんど風の「Kクレイテラコッタ」はやわらかくてきめが細かく、細かい造形に適した素材です。乾燥後は硬くなり、素焼きの陶器のような仕上がりになります。2色の粘土を使って思い思いに形をつくってみましょう。

申込締切：7月24日(水)

申し込み・お問合せ先は裏面をご覧ください

主催
おおいた障がい者芸術文化支援センター
〔(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団〕

第39回国民文化祭 第24回全国障害者芸術・文化祭
「清流の国ぎふ」文化祭2024
ともに・つなぐ・みらいへ ～清流文化の創造～
2024年10月14日(月・祝)～11月24日(日)

支援・指導者のための 創作ワークショップ in 日田　7月28日(日)13:00～15:00　日田市民文化会館「パトリア日田」スタジオ1

わくわく・こねこね・ネンド造形

講師プロフィール

中野 マーク 周作 なかの まーく しゅうさく



オーストラリア・シドニー生まれ、国東市在住。「陶器・ガラス工房 ラ・パロマ」で陶芸の仕事に携わる。ルーティンワークや集中力の高さといった自閉症の特性を活かし、カッパや鬼、恐竜、怪獣など空想の生き物たちをはじめ、猿、サイ、キリンなどの動物たちを、個性豊かに表現。想像力あふれる作品は観る人を釘付けにする。

中野 伸哉 なかの しんや



福岡県生まれ、国東市在住。中野マーク周作の父。「陶器・ガラス工房 ラ・パロマ」を拠点に福祉施設でのアート活動講師、イラストレーション、農産物や観光業のプロデュースなどを行う。国東市障がい者芸術文化参画推進事業ワークショップ講師、宇佐市6次産業創造推進協議会アドバイザー、宇佐市両合棚田再生協議会アドバイザー、大分市6次産業セミナー講師などを歴任。



申込み方法

申込書に記入の上、メールまたはFAXでお送りください。

送信先

おおいた障がい者芸術文化支援センター
FAX.097-533-4013　メール artbrut-oita@emo.or.jp

※お申込み拝受後、平日3日以内に完了メールをお送りします。(メールアドレスが無い場合はお電話にてご連絡します。)

申　込　書

＊印は必ずご記入ください

＊氏名(フリガナ)　(　　)

＊住所　(〒　　－　　)

＊連絡先

電話番号(　　)E-mail(　　)

職場・役職

申込動機

今後おおいた障がい者芸術文化支援センターのイベント情報をお届けしてよいですか？
該当する箇所に印をつけてください。(複数可)

□住所にチラシを届けて欲しい。　□メールアドレスにお知らせを届けて欲しい。　□イベント情報を受け取らない。

お問合せ先

おおいた障がい者芸術文化支援センター
TEL.097-533-4505(平日9:00～17:00)
FAX.097-533-4013
E-mail　artbrut-oita@emo.or.jp

五感の翼を広げよう